

新潟駅南口のけやき通りをイルミネーションで飾る冬の風物詩「光のページェント」の点灯式が7日に行われるのを前に、毎年式典に参加する笹口小の児童たちが、新潟市西区

出身のピアニスト遠藤征志さん(40)＝東京都在住＝の協力で初めてオリジナル曲を作った。自分たちの思いを曲に乗せて観客に届けようと懸命に練習に励んでいる。

「光のページェント」参加の笹口小 オリジナル曲作る

輝く未来 歌おう

中央区

7日点灯式で披露

「思い出に残る場所」と「笑顔あふれる場所」な

藤さんに伝えて曲に練り上げてもらった。曲のタイトルは「けやきの想い」。朝日や光が輝くけやき通りから、それぞれの未来へ向かう見

笹口小は20年以上前から、6年生が式典でコーラスを披露している。これまで既存の曲を歌ってきたが、今年より自分たちの思いが伝わるコーラスにしたいと話している。教員とつながりがあった遠藤さんに曲作りを依頼。児童たちは光のページェント実行委員会や同小卒業生らにインタビューを重ね、自分たちの



オリジナル曲の披露に向けて意気込む6年生＝新潟市中央区の笹口小

童の姿が、優しいメロディに乗せられている。久保田佳恵さん(12)は「(同小に多い)転校や進学でみんながばらばらになっても光のページェントで集まれば、またつながることができる。この思いも来年の6年生に受け継いでほしい」と声を弾ませる。遠藤さんは「子どもの言葉を聞いて、こちらを見つめる純粋な表情を思い浮かべながら作った。曲を初めて聴いて早速歌いたくと言ってくれたうれしさが忘れられない」と語る。当日は午後6時過ぎに、遠藤さんの演奏とともに児童が歌声を披露する。中津川莉沙さん(12)は「私たちの言葉にならない思いをそのまま曲にしてもらった。聞いた人にもそれぞれ自分の思いを重ねてもらえるよう頑張りたい」と意気込んで

イルミネーション こめた思い

クリスマス控え 各地で開始

もうすぐクリスマス。県内の各地で、イルミネーションの明かりがとまじり始めた。支える人たちは、街を照らす光に様々な思いをこめる。

7日夕、JR新潟駅南口のけやき通り。約1kmの並木道を約26万個のイルミネーションで彩る「NIIGATA光のページェント」の点灯式で、近くの新潟市立笹口小学校の6年生40人の歌声が響いた。

「10年後も 20年後も けやき通りが 君を待ってる」歌い終わると、集まった大勢の人たちから大きな拍手があがった。

曲名は「けやきの想い」。11年前からイベントの準備に携わってきた同小



「光のページェント」の点灯式で歌う笹口小の6年生＝7日、新潟市中央区

の提案で今年、新潟市西区出身のピアニスト遠藤征志さん(40)＝東京都在住＝に依頼し、新たに作詞・作曲してもらった。

曲づくりを決めたのは6月。6年担任の和田藍子教諭(42)と児童らが話し合う中で思いついた。7月、和田教諭の知人だった遠藤さんに来てもらい、児童がけやき通りや光のページェントについて抱く思いを伝えた。卒業で離ればなれになるから、いつまでも思い出の場所にしたい。遠藤さんは、そんな思いを歌にした。

曲の完成は10月。児童らは歌の練習を重ねながら、近くの専門学校の協力を得て販売するマドレーヌを作ったり、電球にガチャガチャのカプセルを取り付けて様々な色に光るようにしたりと準備に奔走した。

松崎怜生さん(12)は「楽しかったり、ふざけて先生に怒られて反省したり。いろいろなことが心に残った」。



「光のページェント」7日、新潟市中央区

佐藤璃歩さん(12)は「最初は大変で難しかったけど、協力してチームワークよくできた。離れても、ここにいれば会えるのかな、と思えた」。曲はCDに録音し、イベントの実行委員会に寄贈した。

白鳥で有名な瓢箪に近い阿賀野市の水原本町商店街では、商店主らによる「イルミフェスタ」が開かれている。酒屋やラーメン屋など16店が参加し、

友との絆ずっと 店舗減少 歯止めを

■県内の主なイルミネーション(個人や企業単独のものは除く)

グロウイングイルミネーション	いくとびあ食花(新潟市中央区)	～19年1月14日
ウィンターイルミネーション	大手通(長岡市)	～19年2月14日
街路樹イルミネーション	見附市役所周辺	～19年2月14日
イルミフェスタ	水原本町商店街(阿賀野市)	～19年1月6日
NIIGATA光のページェント	JR新潟駅南口周辺(新潟市中央区)	～19年1月31日
中条駅前広場イルミネーション	JR中条駅(胎内市)	～19年2月末

それぞれが店を電飾で彩る。

商店街の店舗は、8年前は50を超えていたが、いまは40ほど。減少に歯止めをかけようと、4年前に国の補助金に応募したのを機に始めた。

当初から実行委員長を務める渡辺洋一さん(61)の店は和菓子店にもかかわらず、光るトナカイやキティちゃんなどで華やかに飾られている。ホームセンター

いと撮影する人もいるという。

大型店への客の流出や後継難。商店街を取り巻く状況は厳しいが、今後も続けるつもりだ。「まだがんばっているぞ、と発信したい」

長岡市の南部工業団地にある特殊金属メーカー「トクサイ」(従業員86人)では、通りから見えるように木を飾ったり、クリスマスツリーをかたど

けやきの想い

作詞/笹口小学校6年生(2018)
遠藤征志
作曲・編曲/遠藤征志



「けやきの想い」CDジャケット